



# MIHARUKASU

みはるかす (※校歌の一節。遠くを見通す。・・未来を見つめる。)

豊見城中学校 NEXT STEPS

- ・気づき 考え 実行する豊中生
- ・基本を徹底
- ・小さいことほど丁寧に
- ・当たり前のことほど真剣

## 【令和5年度スタート】

4月10日(月)、新職員28名を迎え、赴任式・始業式を行い新年度がスタートしました。生徒達は、新しい出会いに緊張した表情も見せていましたが、持ち前の明るさとプラス志向で、逞しく前に進み始めています。始業式では生徒を代表して3名の生徒が新年度の決意を述べました。

生徒会長:玉城蘭さん「皆さんはどのような思いで進級しますか?新しい教室・新しい先生・新しい仲間との生活が始まります。これからの学校生活も皆で協力して楽しんで行きましょう。突然ですが、新年初めの朝会で宣言した生徒会執行部の抱負を覚えていますか?それは「挑戦する」です。-(略)- 今までの行事を少し変えてみたり、新しいイベントを企画したり、掲示物に力を入れてみたりと沢山準備をしています。楽しみにして下さい。2年生の皆さん、皆さんは中堅学年として明日から新しい後輩のお手本となるように、引っ張っていけるように頑張りましょう。3年生の皆さん、とうとう受験生ですね。正直私も実感がありませんが、最高学年としての自覚を持ち、日々の学校生活を大切に過ごして行きましょう。何をやるにも最後になります。すべてに全力で取り組んで行きましょう。これからも挑戦する心を忘れずに1日1日を大切に過ごして行きましょう。」



3年生代表:津森美嬉さん「中学入学時からこれまでを振り返ると、私達3年生は新型コロナウイルスの大流行で初めての対面もマスク越しでした。又、分散登校やリモート授業等、非日常的な学校生活のスタートで、不安と緊張で一杯でした。そんな中での2年生の修学旅行では、先生方の助けや、-(略)- 又、何より友達が側にいてくれてサポートしてくれたおかげで修学旅行に限らず中学校生活において、楽しく安心して過ごせたのだと改めて思っています。私達は人間関係や勉強、部活など沢山の悩みを抱えています。それを誰かに打ち明けたり相談することで少し気持ちが楽になります。友達の存在を大切にし、今年1年を皆で乗り越えて行きましょう。次に、知・徳・体の3つの面から頑張りたい事を発表します。知の面では、受験に向けて授業を一つ一つ大切に受け、苦手な科目を特に頑張り克服して行きたいです。徳の面では、私達3年生の長所である素直な心を持ち続け、お互いを認め合い自他共に大切にできるようになって行きたいです。体の面では、最後の夏季大会に向けて日々の練習を部活のメンバーと共に声を掛け合い、お互いに成長し悔いの残らない中学校最後の試合にしていきたいです。」



2年生代表:徳元朱里さん「今

日から私達77期生は2年生です。これまで、先輩方への部活動や委員会活動で色々支えてもらった私達にも、いよいよ後輩が支えてくれる側になります。皆さんはどんな先輩になりたいですか?私達77期生は、それぞれ個性があり一人ひとり良いところを沢山持っていて、何よりフレンドリーな人が多いので、きっと良い先輩になれると思います。私は77期生が大好きです。なぜなら、元気があり、挨拶もでき、行事の時や困っている人がいる時は、何でも協力し合える学年だからです。一方で、元気がすぎてメリハリがつけられない所があるので、今年は、メリハリをつけられるように自分でしっかり考え、行動して行きましょう。2年生は、修学旅行や合唱コンクール等大きな行事もあります。色々忙しく、不安や緊張を感じてしまうこともあるかもしれませんが、その不安や緊張を味方につけ、全ての行事を大成功させましょう。その中で、私は大切にしたいことが二つあります。一つは、「感謝の心」です。これまで、学級や学校の行事を支えてくれた人達、自分の成長を支えてくれた人達、時には悪いところをちゃんと注意してくれた家族や友達、先生方。今一度、これまでどんな支えや言葉があったのかを思い返し、できれば感謝の気持ちを伝えましょう。感謝の心を持つことができれば、相手の気持ちを理解し自分も誰かを支えようと考え、私達はきっと、もっと大きく成長出来るはず。二つ目は、「自律する力」です。人に言われたからではなく、自分の一つひとつの言葉や行動をよく考え、責任を持って正しい選択をしていくことで、後輩に頼られるような立派な先輩になれるはず。この1年、感謝の心を忘れず、自律した行動を心がけ、皆で素晴らしい2年生にして行きましょう。」



1年生代表:徳元朱里さん「今

年から私達77期生は2年生です。これまで、先輩方への部活動や委員会活動で色々支えてもらった私達にも、いよいよ後輩が支えてくれる側になります。皆さんはどんな先輩になりたいですか?私達77期生は、それぞれ個性があり一人ひとり良いところを沢山持っていて、何よりフレンドリーな人が多いので、きっと良い先輩になれると思います。私は77期生が大好きです。なぜなら、元気があり、挨拶もでき、行事の時や困っている人がいる時は、何でも協力し合える学年だからです。一方で、元気がすぎてメリハリがつけられない所があるので、今年は、メリハリをつけられるように自分でしっかり考え、行動して行きましょう。2年生は、修学旅行や合唱コンクール等大きな行事もあります。色々忙しく、不安や緊張を感じてしまうこともあるかもしれませんが、その不安や緊張を味方につけ、全ての行事を大成功させましょう。その中で、私は大切にしたいことが二つあります。一つは、「感謝の心」です。これまで、学級や学校の行事を支えてくれた人達、自分の成長を支えてくれた人達、時には悪いところをちゃんと注意してくれた家族や友達、先生方。今一度、これまでどんな支えや言葉があったのかを思い返し、できれば感謝の気持ちを伝えましょう。感謝の心を持つことができれば、相手の気持ちを理解し自分も誰かを支えようと考え、私達はきっと、もっと大きく成長出来るはず。二つ目は、「自律する力」です。人に言われたからではなく、自分の一つひとつの言葉や行動をよく考え、責任を持って正しい選択をしていくことで、後輩に頼られるような立派な先輩になれるはず。この1年、感謝の心を忘れず、自律した行動を心がけ、皆で素晴らしい2年生にして行きましょう。」



1年生代表:徳元朱里さん「今

年から私達77期生は2年生です。これまで、先輩方への部活動や委員会活動で色々支えてもらった私達にも、いよいよ後輩が支えてくれる側になります。皆さんはどんな先輩になりたいですか?私達77期生は、それぞれ個性があり一人ひとり良いところを沢山持っていて、何よりフレンドリーな人が多いので、きっと良い先輩になれると思います。私は77期生が大好きです。なぜなら、元気があり、挨拶もでき、行事の時や困っている人がいる時は、何でも協力し合える学年だからです。一方で、元気がすぎてメリハリがつけられない所があるので、今年は、メリハリをつけられるように自分でしっかり考え、行動して行きましょう。2年生は、修学旅行や合唱コンクール等大きな行事もあります。色々忙しく、不安や緊張を感じてしまうこともあるかもしれませんが、その不安や緊張を味方につけ、全ての行事を大成功させましょう。その中で、私は大切にしたいことが二つあります。一つは、「感謝の心」です。これまで、学級や学校の行事を支えてくれた人達、自分の成長を支えてくれた人達、時には悪いところをちゃんと注意してくれた家族や友達、先生方。今一度、これまでどんな支えや言葉があったのかを思い返し、できれば感謝の気持ちを伝えましょう。感謝の心を持つことができれば、相手の気持ちを理解し自分も誰かを支えようと考え、私達はきっと、もっと大きく成長出来るはず。二つ目は、「自律する力」です。人に言われたからではなく、自分の一つひとつの言葉や行動をよく考え、責任を持って正しい選択をしていくことで、後輩に頼られるような立派な先輩になれるはず。この1年、感謝の心を忘れず、自律した行動を心がけ、皆で素晴らしい2年生にして行きましょう。」

日から私達77期生は2年生です。これまで、先輩方への部活動や委員会活動で色々支えてもらった私達にも、いよいよ後輩が支えてくれる側になります。皆さんはどんな先輩になりたいですか?私達77期生は、それぞれ個性があり一人ひとり良いところを沢山持っていて、何よりフレンドリーな人が多いので、きっと良い先輩になれると思います。私は77期生が大好きです。なぜなら、元気があり、挨拶もでき、行事の時や困っている人がいる時は、何でも協力し合える学年だからです。一方で、元気がすぎてメリハリがつけられない所があるので、今年は、メリハリをつけられるように自分でしっかり考え、行動して行きましょう。2年生は、修学旅行や合唱コンクール等大きな行事もあります。色々忙しく、不安や緊張を感じてしまうこともあるかもしれませんが、その不安や緊張を味方につけ、全ての行事を大成功させましょう。その中で、私は大切にしたいことが二つあります。一つは、「感謝の心」です。これまで、学級や学校の行事を支えてくれた人達、自分の成長を支えてくれた人達、時には悪いところをちゃんと注意してくれた家族や友達、先生方。今一度、これまでどんな支えや言葉があったのかを思い返し、できれば感謝の気持ちを伝えましょう。感謝の心を持つことができれば、相手の気持ちを理解し自分も誰かを支えようと考え、私達はきっと、もっと大きく成長出来るはず。二つ目は、「自律する力」です。人に言われたからではなく、自分の一つひとつの言葉や行動をよく考え、責任を持って正しい選択をしていくことで、後輩に頼られるような立派な先輩になれるはず。この1年、感謝の心を忘れず、自律した行動を心がけ、皆で素晴らしい2年生にして行きましょう。」

## 【入学式 78期生328名の入学】

4月11日(火)、328名の新入生を迎え、令和5年度の入学式を行いました。新入生代表の宜保尚吾さんが新入生を代表して、勉強も部活動も一生懸命が頑張りたいと挨拶しました。伝統ある豊見城中学校で夢実現に向け自分磨きをしていくことに自信と誇りを持ち、お互いに支え合い高め合いながら成長していくための壁を乗り越えて欲しいと願っています。



## 【校長あいさつ】

4月3日、豊見城中学校に校長として赴任しました島袋篤(あつし)と申します。上田幼稚園、上田小学校、豊見城中学校(34期生)を卒業しました。平成4年度に隣の長嶺中学校で採用され、今年で教職31年目になります。平成16年度から5年間、豊見城中学校でも教員としてお世話になりました。保護者や地域の皆様と一緒にあって、912名(1年生328名、2年生299名、3年生285名)の生徒達のより良い成長を支えていければと願っています。これまで同様今年度も本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。